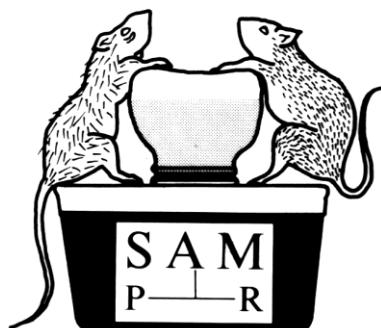


第40回 老化促進モデルマウス（SAM）学会学術大会

プログラム



2025年8月29日（金） 9:30～18:00
8月30日（土） 9:30～17:00

会場：広島国際会議場（広島市）

〒730-0811

広島県広島市中区中島町1-5地下2階ラン

ホームページ：<https://40th.samrc.jp>

<会場へのアクセス>

【JRからのアクセス】

▼JR 広島駅から

- 市内電車：8月3日からルートやダイヤが新しくなりますので以下のホームページを確認してください。

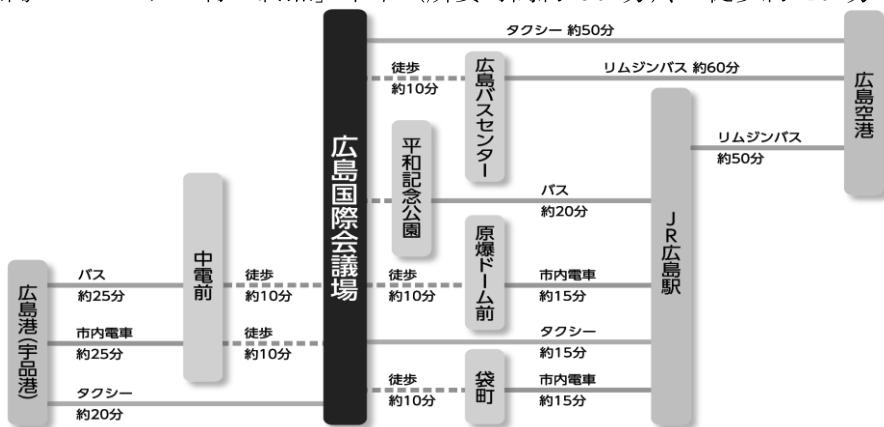
広島電鉄：<https://www.hiroden.co.jp/index.html>

広島国際会議場：<https://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/access.html>

- タクシー:所要時間約15分(2,000円弱)

▼広島空港

- リムジンバス：空港ターミナルビル1階到着フロア1番ホームより、広島バスセンター行「終点」下車(所要時間約50分)、徒歩約10分です。



<発表について>

口演発表時間（一般演題）

1演題 10分（発表7分、質疑応答3分）

発表はご自身のPC（原則）で行ってください。接続はHDMIもしくはミニD-Sub15pin(VGA)となります。Macをご利用の方は接続アダプターもご準備ください。

ポスター発表

一般口演の方は、縦180cm×横90cmのパネルを準備しておりますので、ポスターをご掲示ください（パネル左上の筆頭著者名が記載されている場所）。ポスターの形式は自由といたしますが、ポスター上部にタイトル・演者（発表者、共同演者）、施設名を必ず記載ください。1日目16:30からの休憩時間などで質問者等にご対応ください。若手研究者奨励賞選考のための参考といたします。

<撮影・録音等について>

本大会では、全ての講演（一般演題、特別講演、企画講演等）の写真撮影、録音およびビデオ（動画）撮影等を行うことを禁止しております。なお、大会事務局において、大会の記録および学会ホームページ用フォトアルバム作成のために写真撮影等を行うことがありますのでご了承下さい。

第40回老化促進モデルマウス（SAM）学会学術大会　日程

第1日 8月29日（金）			第2日 8月30日（土）		
9:00	開場（受付開始）		9:00	開場	
9:30	開会の辞：味八木 茂（香川大学）		9:30	III. 一般演題：老化制御・疾患関連（2） 7演題	座長：南 彰 (順天堂大学)
9:35	I. 一般演題：老化制御・疾患関連（1） 7演題	座長：伊藤 公一 (東京大学大学院)			
10:50	休憩/ポスター掲示		10:50	休憩（10分）	
11:00	第40回記念講演～彭往察來～ 司会：細川 昌則 (SAM学会会長)		11:00	特別講演2	司会：高橋 良哉 (東邦大学)
	宮本 政臣（APRINOIA Therapeutics 株式会社） 演題：老化促進モデルマウスSAMP8およびSAMP10の行動生理学的特性			山西 芳裕（名古屋大学） 演題：AI駆動型・データ駆動型の創薬と薬理研究	
	上野 正樹（香川大学） 演題：SAMの病理像について－SAMP8を中心に－				
12:30	昼休み（75分）/ポスター掲示・閲覧	評議員会 地下1階 会議運営事務室	12:00	昼休み（50分）/ポスター閲覧	
13:45	II. SAMを知る 1.SAM系統の維持管理報告：形質モニタリングのデータについて 2.一般演題（3演題） 3.SAMの飼育・実験に関する質問・意見のコーナー	司会：海野 けい子 (静岡県立大学)	12:50	総会	
14:30	シンポジウム　老化を知り、制御するI 河村 拓史（東北大大学院） 演題：運動は老化を巻き戻せるか？ —DNAメチル化老化時計からみた生物学的老化の制御— 宮崎 充功（広島大学大学院） 演題：冬眠動物の筋肉に学ぶ：骨格筋老化と再生の制御機構を探る 篠原 正浩（国立障害リハビリテーションセンター研究所） 演題：骨と老化と疾患 吾郷 由希夫（広島大学大学院） 演題：社会的孤立による情動・認知機能変化とケタミンによる回復の神経基盤	司会：樋口 京一 (名桜大学大学院) 西村 泰光 (川崎医科大学)	13:30	教育講演 今野 雅允（産業技術総合研究所） 演題：RNA修飾による消化器がんの進展機構の解明と革新的診断法の開発	司会：森 政之 (信州大学)
	柳 茂（学習院大学） 演題：ミトコンドリア活性化薬マイトルビンの可能性 ～抗老化医療への新たな展望～		14:20	休憩（10分）/ポスター撤収	
			14:30	シンポジウム　老化を知り、制御するII 松本 光晴（協同乳業株式会社研究所） 演題：腸内細菌叢由来ポリアミンを利用した老化遅延戦略 大久保 剛（仙台百合ヶ丘大学） 演題：食事で加齢による睡眠の変化に対応できるのか？ 秋山 謙太郎（岡山大学大学院） 演題：口腔・老化一咀嚼機能低下から始まる全身の衰えとその制御に向けた補綴的視点 中島 歩（山梨大学大学院） 演題：老化と腎臓、間葉系幹細胞を用いた慢性腎臓病に対する治療法の開発研究	司会：松原 主典 (広島大学大学院) 千葉 陽一 (香川大学)
16:30	休憩/ポスター発表・閲覧		16:30	休憩（10分）/ポスター撤収	
17:00	特別講演1 演題：ミトコンドリア活性化薬マイトルビンの可能性 ～抗老化医療への新たな展望～ 柳 茂（学習院大学）	司会：味八木 茂 (香川大学)	16:40	若手研究奨励賞 授賞式	
18:00	1日目終了・移動		16:55	閉会の辞：味八木 茂（香川大学）	
19:00	懇親会（おりづるタワー 12階）				

謝 辞

本学術大会の開催にあたり、以下の企業様からご支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

オリエンタル技研工業株式会社
株式会社インボディ・ジャパン
富士フィルム和光純薬株式会社
株式会社トワメイト
池田食研株式会社
株式会社トミー精工
広島和光株式会社
MIXELL 株式会社ミクセル
株式会社 BGI ジャパン
住商ファーマインターナショナル株式会社

〈連絡先〉

第40回 老化促進モデルマウス（SAM）学会学術大会 事務局
E-mail: hkiyoko@hiroshima-u.ac.jp
〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号（広島大学）
電話/FAX：082-257-5232/5234

大会長 : 味八木 茂（香川大学医学部）
大会長補佐 : 松原 主典（広島大学大学院人間社会科学研究科）
事務局 : 堀本 清子（広島大学大学院整形外科）
岩部 由紀子（香川大学医学部組織細胞生物）